

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 茨城県笠間市
 本事業の担当部署名 総務部総務課

事業メニュー	結婚・妊娠・出産・子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業						
区分	一般メニュー						
関連事業メニュー	3.1.1 その他、結婚・妊娠・出産、子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業						
個別事業名	パートナーづくりサポート事業(気運醸成事業)			新規/継続 (一般財源での実施も含む)	新規		
実施期間	令和8年4月1日	～	令和9年3月31日	事業開始年度	令和8年度		
総事業費(A)(円)	125,400	寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0	差引額(A-B)(円)	125,400		
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	125,400						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	0	0	0	0	66,000
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	66,000
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計
	総事業費	59,400	0	0	0		125,400
	対象経費支出予定額	59,400	0	0	0		125,400
対象外経費支出予定額	0	0	0	0		0	
○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p><自治体における少子化対策の全体像> ※全事業共通 現在、笠間市第2次総合計画におけるアクションプラン「子どもを産み育てやすい環境を整えます」のもと、少子化対策に取り組んでいる。しかし、婚姻率、出生数ともに減少傾向にあり、より一層、少子化対策や子育て支援の充実などの取り組みを実施していく必要がある。 結婚を望む方への出会いの場の創出や結婚相談員による支援、男性の育児参加促進や子育てに関する情報提供を実施し、結婚・出産・子育てしやすい環境づくりに取り組んでいく。</p> <p><本個別事業の位置付け> 希望する方が気軽に情報を得られたり、問い合わせができたりするよう支援する。 市の広報紙に新婚カップルの紹介記事を掲載し、市として結婚を応援する機運の醸成につなげる。</p>						
個別事業の内容	番号	項目	内容				
	1	SNS等による情報発信	若い世代の方により身近に感じていただくため、婚活に関する情報を集約したLINE公式アカウントを開設し、希望する方が気軽に情報を得られたり、問い合わせができたりするよう支援する。 市ホームページ及び市公式SNSも活用した広報・周知も行う。				
	2	新婚カップルの広報紙掲載	当事者の結婚記念として、見る側には結婚や婚活への興味喚起、結婚をプラスに捉える気運の醸成となるよう新婚カップルを広報紙で紹介する。				
	3						
<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)>							
少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目			単位	目標値(時点)	現状値(時点)	
	出生率(千人当たり)			%	5.2 (R8年)	5.1 (R4年)	
	住みよいと感じる市民の割合【総合計画】			%	85.0 (R8年度)	81.1 (R2年度)	
	子育て環境満足度【総合戦略】			%	70.00 (R9年度)	57.25 (R元年度)	
参考指標 ※全事業共通	項目			単位	直近の実績値(時点)		
	合計特殊出生率				1.29 (H30～R4年)		
	婚姻件数			件	205 (R4年)		
	婚姻率				2.8 (R4年)		
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目			単位	目標値(時点)	現状値(時点)	
	番号	項目					
		(アウトプット)					
	①	LINE登録者数		人	200 (R8年度)	—	
	②						
	③						
	④						
	⑤						
		(アウトカム)					
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)		%	—	—	
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)		%	—	—	
	③	結婚・妊娠・出産・子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)		%	—	—	
④	メッセージの開封率		%	90 (R8年度)	—		
⑤							
⑥							
⑦							
⑧							